宗谷総合振興局管内広域連携前進プラン

推進期間:令和2年度(2020年度)~令和6年度(2024年度)

令和3年(2021年)3月26日宗 谷 総 合 振 興 局宗谷総合振興局管内市町村

1. 2040年の未来予測 (※2015年国勢調査ベース)

<市町村基礎データ>

- ・管内市町村人口
 - 2015年(67,503人) 🛕 20,995人 2040年(46,508人)
- ・公務人口(市町村職員数) 2015年 (2.520 k)
- 2015年(2,529人) <u>132人</u> 2040年(2,397人) · 公有財産建物維持管理費
- 2015年(21.2万円/人)+9.6万円/人 2040年(30.8万円/人)
- ・歳入・歳出構造予測 2015年(20億円) ▲104億円 2040年(▲ 84億円)
- ※未来カルテで管内各市町村毎に計算された予測データを合計し算出

< 行政運営面で顕在化する諸課題> 行政人材不足 公共施設の老朽化 公共交通の維持

医療体制の維持担い手不足等

2. 広域連携による対応の方向性

- (1)公共交通の確保・維持
 - 既存の連携分野を含め、新たな連携のあり方について検討する。
- (2) 医療体制の確保・維持
 - 医療従事者不足解消に向け、宗谷地区で働く魅力等 を情報発信することで、医療従事者確保につなげる。
- (3) 行政事務の効率化
 - ・行政事務効率化に向け、ICT等の知識・技能の習熟や 優良・先進事例の研究を進める。

3. 管内で推進する広域連携の取組

- (1)市町村間連携(宗谷定住自立圏)
- (1) 川町村間建筑 (ホイビロコ2回) ア 公共交通の確保・維持:交通手段確保に向けた調査等
 - イ 医療体制の確保・維持:医療ニーズの実態調査等
- ウ 行政事務効率化:研究等の実施
- (2) 市町村間連携における道の支援
 - ア 公共交通の確保・維持:市町村の取組に対しての助言等
 - イ 医療体制の確保・維持:活動事例の紹介 ウ 行政事務効率化:全国の優良・先進事例の紹介
- ワ 行政事務効率化:全国の懷艮・
- (3)道と市町村の連携
 - ア 公共交通の確保・維持:協議会等において課題検討
 - ・公共交通計画に係る協議会主催及び計画策定 等イ 医療体制の確保・維持:医療従事者確保対策
 - イ 医療体制の催保・維持: 医療従事者催保対策 ・宗谷地域で働く魅力等について情報収集・発信 等
 - ウ 行政事務効率化:市町村との意見交換 ・事務効率化の推進状況の調査及び優良事例の検討
 - ・ICT等の知識・技能習熟に向けた勉強会の実施等

4. 今後の検討課題

(1)公共交通の利用促進

人口減少や新型コロナウィルスの影響もあり、公共交 通利用が落ち込んでいる中での利用促進に向けた取組

(2) 医療体制の確保・維持

2) 医療体制の作体・維持 ウベ地域での医療へ取

宗谷地域での医療分野における圏域は、南宗谷が北北 海道中央圏域に属するので、連携について検討が必要

(3) 行政事務効率化に向けた市町村との研究・検討の実施 ICT等の知識・技能習得のため、専門的な知識を有 する者からの助言が必要(WEB会議を活用しての勉強会を開催等)